

# 「本を開くとお気に入りの場面」(4年)



## R7. 11. 7 図工の時間

4年生の図工では、「本を開くとお気に入りの場面」という内容に取り組んでいます。子供たちは、箱と紙粘土を使って、自分が気に入っている本の一場面を作成しています。

紙粘土を使った主役となる部分では、場面のお話が伝わるように、動きのある作品となる工夫をしながら形をつくっています。



完成したときは、作品を通じてお気に入りの場面がよくわかるようになります。今後は色を付けたり、自分で選んだ材料を使ったり、完成した作品から場面のお話ができるように作成していきます。